

今年の夏は中部大学で
たのしく学ぼう!

中部大学公式
マスコット
ちゅとら

中部大学

夏講座

ジュニアセミナー2022

目指せ!ロボットマスター

テーマ

7/2

実習1 ロボットとは?ロボットの組み立て

7/9

実習2 ロボットプログラミングの基礎

7/16

実習3 ロボットプログラミングの応用

7/23

ロボット製作ミニ競技会

講座ガイド

学ぼう!

ロボットはなにができるのかを
具体的に学びます。

組み立てよう!

レゴ・マインドストームを使って、
早速ロボットの組み立てを
はじめましょう。

考えよう!

いよいよ、ロボットを
自分の思い通りに動かす
プログラムを考えます。
何度も試走をくりかえし、
ベストな設定を
見つけ出しましょう。

動かそう!

そして、作ったロボットを
動かしてみます。

作ってみよう!

さらに、コンピュータを使って
ロボットを動かす
プログラム(命令)を作ります。

土曜日 10:00~12:00

レゴ・マインドストームというロボット製作
キットを使って、自分オリジナルのロボット
を作ります。ロボットの仕組みを学んだり、
プログラムの作り方まで実体験できるよう
に考えています。工学部のコンピュータ教
育専用施設をフルに活用し、指導にはロ
ボット教育のエキスパートがあたります。

対象 小学4~6年生

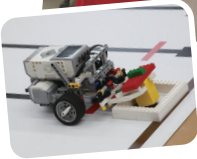
定員 30名

受講料 8,000円
(4回分、保険料含む)

※講座で使用するレゴ・マインドストームは中部大学で貸与します。

講師

中部大学 ロボット理工学科 教授 藤吉 弘巨
工学部 講師 藤井 隆司
ロボット理工学科 講師 山内 悠嗣



楽しい!科学実験工作

親子講座

7/16

10:00~11:30

テーマ

コラーゲンについて学び、コラーゲン(ゼラチン)を
使って、いろいろな味のグミを作ってみましょう。

対象 小学生とその保護者

※必ず親子(祖父母可)での参加をお願いします

定員 12組24名 受講料 2,000円(材料・保険料含む)

持ち物 筆記用具、手拭き用タオル、グミに入れたい飲み物2種類(100gぐらい)
※グミに入れたい飲み物はこちらでも準備いたしますが、お子様が実験したい飲み物を持ってくることをおすすめします。

講師 中部大学 現代教育学科 特任教授 橋本 美彦



楽しい!化学実験



7/16

10:00~11:30

テーマ

スライムに〇〇を混ぜたら??

対象 小学4~6年生

定員 24名

受講料 2,000円(材料・保険料含む)

講師 中部大学 応用化学科 講師 守谷せいり



ぷにぷに不思議な感触のスライム。基本の材料
はたった2つで作るのも簡単ですが、その固まる仕組
みは知っていますか?材料の分量を変えたり何か別
の材料を混ぜることによって、感触や色など、スライ
ムの特性は大きく変わります。いろいろな材料をスラ
イムに混ぜてその変化を感じてみませんか。

6/6日16:00よりホームページから申込開始

会場 中部大学 春日井市松本町 1200

申込先 中部大学地域連携センター

ホームページからお申込ください。 ※定員になり次第締切
※申込時に入金手続きが必要です。

※新型コロナウィルスの社会状況により変更の可能性があります。

会場の密を避けるため、状況により会場への入室は受講者のみとさせていただきます。(親子講座は受講者、保護者1組2名)

HP <https://www.chubu.ac.jp/news/3816/>

TEL 0568-51-4392

(平日/9時~17時)



中部大学・春日井市連携ジュニアセミナー

サボテンの秘密を調べよう!

8/1

10:00~11:30

サボテンはなぜ暑くて乾燥した砂漠でも生きられるので
しょうか? それは、高温や乾燥に耐えるための仕組みを
いくつも備えているからです。またサボテンは二酸化炭
素の一部をバイオミネラルの形で体の中に蓄えており、
地球温暖化防止に役立つ可能性も指摘されています。様々な実験を通して、サボテンの
秘密を調べてみましょう。予定している実験は、①トゲや内部構造の観察、②水を捕ま
える物質(ネバネバ成分)の抽出、③バイオミネラル結晶の観察などです。

対象 春日井市内在住の小学4~6年生

会場 中部大学

定員 20人 材料費 200円

お問合せ 春日井市文化・生涯学習課

TEL.0568-85-6447

講師 中部大学 環境生物科学科 准教授 堀部 貴紀

応募方法 7月号のはるるに掲載

理想の住宅を自分でつくってみよう

8/5

9:30~12:30

みなさんは今私たちが住んでいる家が普通の家だと思っ
ているでしょうか、広い世界をみてみると人々の住まいは
日本とは大きく異なっていて、驚くほどたくさんの種類が
あることがわかります。世界のさまざまな住宅を研究し、
普通と思われる住宅のことを疑い、新しい家の姿を求めるのが建築家の仕事です。
みなさんが住んでいる家のことは一旦すべて忘れて、自分にとっての理想の家の模型を、
スライロフォームを材料としてつくってみましょう。

対象 春日井市内在住の小学4~中学3年生

会場 中部大学

定員 20人 受講料 なし

お問合せ 春日井市文化・生涯学習課

TEL.0568-85-6447

講師 中部大学 建築学科 教授 中村 研一

応募方法 7月号のはるるに掲載